明日をひらく都市 OPEN×PIONEER YOKOHAMA

令和6年8月7日 医療局地域医療課 消防局救急企画課

# 「もしも手帳」を活用して、いつまでも自分らしい人生を! ~「ほけんの窓口グループ株式会社」との連携、「救急あんしんカード」との一体的配布~

もしも病気やケガ等で医療やケアが必要になったときに、自分で意思を伝えられなくなったら・・。そのような"もしも"のときに備え、あなたが大切にしたいことや、どのような医療やケアを望むのかを考え、家族や信頼する人達と話し合い、思いを共有することを、「人生会議」といいます。思いを共有しておくことで、望む医療やケアを受けられる可能性が高くなり、自分らしく豊かな人生を過ごせることにつながります。

横浜市は、医療やケアについての「もしも手帳」等を活用しながら、その大切さを市民に啓発していますが、令和5年度に実施したアンケート調査では、 もしものときの医療やケアについて考えたことのある市民は約5割に留まっ



ています。一方で「もしも手帳」を知っている市民は、7割以上が"もしものこと"を考えたことがあり、「もしも手帳」が「人生会議」のきっかけとして効果があることがわかりました。

このたび、全国的にも稀有な取り組みとして、新たに企業と連携するなど、より一層「もしも手帳」を活用した「人生会議」の普及啓発に取り組みます。

## 1 ほけんの窓ログループ株式会社と連携協定書を締結

もしものときの医療やケアについて「話し合ったことがない」ことに関する最も多い理由は、「きっかけがなかった」からです。生命保険や医療保険等への加入や継続の検討時は、もしものときのことを考えるタイミングでもあるため、「もしも手帳」の普及啓発を行う最適な機会です。ほけんの窓口グループ株式会社と連携することで、この「もしも手帳」の普及啓発を行う絶好のタイミングを捉え、普及啓発を強化したい高齢者層に加え、本企業の主な顧客層である 20 代~50 代への啓発を進めていきます。

#### (1)協定概要

協定締結日:令和6年6月1日

協定締結先:ほけんの窓口グループ株式会社(代表取締役社長:猪俣 礼治)

取組内容:

ア 「ほけんの窓口」市内直営 10 店舗での普及啓発

内容 :お客様への接客時に「もしも手帳」の

配布及び案内

開始日 :令和6年8月中旬~

※準備が整った店舗から順次開始します

イ 横浜市医療局主催の市民向け講演会等への講師派遣

内容 :ほけんの窓口グループ株式会社から

ライフデザインに関する講師派遣

実施日 :令和7年3月予定



横浜市 大久保副市長【中央】 ほけんの窓口グループ(株)

猪俣代表取締役社長【右から2番目】 ほか皆様

#### (2) 協定締結企業

企業名 : ほけんの窓口グループ株式会社

本社所在地:東京都千代田区丸の内 1-8-2

鉄鋼ビルディング 20F

代表者 :代表取締役社長 猪俣 礼治

設立 : 1995 年 4 月

事業内容 :保険代理店(生命保険・損害保険)、

保険ショップ「ほけんの窓口」の運営、

パートナー店・提携店の運営サポート、

金融商品仲介業

市内直営店:

マルイシティ横浜店	横浜ジョイナス店	トレッサ横浜店
綱島駅前店	港北ノースポートモール店	モザイクモール港北店
青葉台駅前店	サクラス戸塚店	
東戸塚オーロラモール5F店	東戸塚オーロラモール7F店	

(コーポレートサイト https://www.hokennomadoguchi.co.jp/)

### 2 「もしも手帳」と「救急あんしんカード」との一体的な配布

令和6年 10 月から、「もしも手帳」のカバーの中に「救急あんしんカード\*\*」(消防局作成)も挟み込み、消防局と連携して「もしも手帳」を配布します。

「救急あんしんカード」にある、具合が悪くなった時のことや緊急連絡先の記載等と合わせて「もしも手帳」を活用することで、<u>ご本人が望む対応や適切な医療の提供につながること</u>が期待されます。また、地域における予防救急や防災の啓発イベント、講演会、講習会など、消防局を通じた新たなルートで「もしも手帳」を配布することで、「もしも手帳」の普及啓発を強化します。



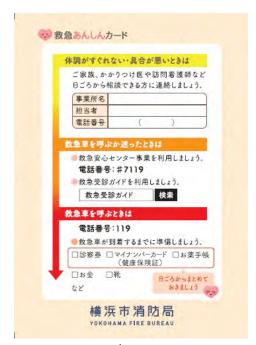
ほけんの窓口流

横浜市消防局マスコットキャラクター ハマくん

※ I 「救急あんしんカード」とは、病気やケガをしたときの緊急連絡先やかかりつけ医等を記載し、どのように行動するべきかをまとめたカードです。救急要請時に救急隊が確認することで、適切な医療機関への搬送や迅速な応急処置に役立てます。



表面



裏面

#### 【参考】「もしも手帳」概要

"もしも"治らない病気になったら。"もしも"自分の気持ちを伝えられなくなったら。 「もしも手帳」はそんな"もしも"のときために、簡単な3つの質問に答えることで、どのよ うな医療やケアを望んでいるかを伝えられる手帳です。お薬手帳や診察券を入れることができ るカバーに入れ、配布しています。

世急あんしんカー

救急あんしんカード

診察券

おくすり手帳

もしも手帳

保険証

#### 3つの質問

- ・どんな治療やケアを受けたいか
- ・自分で決められなくなったら、 代わりに誰に話し合ってほしいか
- ・どこで過ごしたいか

#### 配布場所

区役所高齢・障害支援課、

地域ケアプラザ、在宅医療連携拠点、

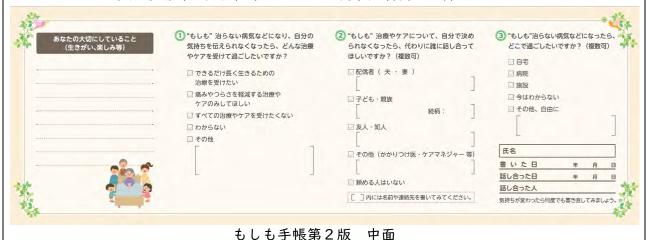
一部の薬局・病院・診療所、市内の「ほけんの窓口」直営店(8月中旬~)等



- ・第2版のポイント
  - ●3つの質問へ答える前に、自身の価値観を改めて考えることができるよう、「あ なたの大切にしていること」の記入欄を新設しました。
  - ②3つの質問の2問目「自分で決められなくなった際に、代わりに話し合ってほし い人」の記入欄を大きくし、より書きやすくなりました。
- ·配布開始日

令和6年10月1日~

※各配布場所の初版在庫がなくなり次第、順次切り替わります



#### お問合せ先

#### 【 | ~ 2 に関する問合せ先】

Tel 045-671-3609 医療局地域医療課在宅医療連携担当課長 石川 裕

【2(救急あんしんカード等)に関する問合せ先】

消防局救急企画課長

谷津 直樹 Tel 045-312-0119

【ほけんの窓口グループ株式会社のサービス等に関する問合せ先】

ほけんの窓口グループ株式会社 東戸塚オーロラモール 5F店

横浜ブロック シニアブロック長 伊藤 峻 Tel 045-828-2010